## 環境放射線管理報告書(平成 29 年度第 4 四半期) 正誤表

					訂正	前									訂正	後			
測定対象	採取		頻度	測 定対 象	湖 定 最小~最大	比較対照 最小~最大	平常の変動幅 <sup>生1,生2</sup> 最 小 ~ 最 大	単位	備考	測定対象		取血頻度		制定 報 1	測 定 最小~最大	比較対照	平常の変動幅 <sup>生1,注2</sup> 最 小 ~ 最 大	単位	備考
空間放	敷地内9地点 率 敷地外3地点	連続	連続	モニタリング Y ポ ス ト 穂 モニタリング ステーション	9~46 11~51		16±11 (9~75) 21±12 (12~79)	nGy/h	- 1時間平均値を示す。	空間	敷地内9地点 事 敷地外3地点	連続	連続	モニタリング ド ス 線 モニタリング ステーショ	9~46 11~51		16±11 (9~75)	nGy/h	- 1時間平均値を示す。
射線	量 敷地内9地点 敷地外14地点	連続	1回/3月	y 線	74~92	71	94±23 (73~113)	μ Gy/91日	・測定値は、91日当たりに換算 した値を示す。 ・設置期間 数地内: H29.12.26~H30.3.27 数地外: H29.12.27~H30.3.28	射線積算線	量 敷地内9地点 敷地外14地点	連続	1回/3月	ステーショ. γ 線	74~92	71	94±23 (73~113)	」Gy/91日	・測定値は、91日当たりに換算 した値を示す。 ・設置期間 敷地内: H29.12.26~H30.3.27 敷地外: H29.12.27~H30.3.28
	敷地内9地点	連続	連続	全α 放射能 全β 放射能	4.8		16	Bq/m³	・1時間平均値の当該期間の 最大値を示す。		敷地内9地点	連続	連続	全α 放射能 全β 放射能	4.8		16	Bq/m³	<ul> <li>1時間平均値の当該期間の 最大値を示す。</li> </ul>
浮遊 じ室	ん 敷地外3地点	連続	1回/週	全α 放射能 全β 放射能	0.024~0.071 0.38~0.88		* ~ 0.37 * ~ 1.3	mBq/m³		浮遊じ空	ん 敷地外3地点	連続	1回/週	全α 放射能 全β 放射能	0.024~0.11 0.38~0.88		* ~0.37 * ~1.3	mBq/m³	
۶.	敷地内9地点 敷地外3地点	連続	1回/3月	105Ru Pu(α ) <sup>(‡3</sup>	ND ND		ND ND	mBq/m³		気	敷地内9地点 敷地外3地点	連続	1回/3月	106Ru Pu(α ) <sup>(‡3</sup>	ND ND		ND ND	mBq/m³	
気 体 状 放射能濃	β 度 敷地外3地点	連続	連続	<sup>85</sup> Kr	ND		ND~8	kBq/m³	- 1時間平均値を示す。	気 体 状 放射能濃	β 腹地外3地点	連続	連続	**Kr	ND		ND~8	kBq/m³	・1時間平均値を示す。
	素 敷地外3地点	連続	1回/週	131I	ND		ND	mBq/m³		3 7	素 敷地外3地点	連続	1回/週	121 <sub>I</sub>	ND			mBq/m³	
大気中湿	分 敷地外3地点	連続	1回/月	3H	ND		ND	mBq/m³		大気中湿	分 敷地外3地点	連続	1回/月	3H	ND			mBq/m³	
饮 料	水 敷地外4地点	1回/3月	1回/3月	<sup>3</sup> H <sup>90</sup> Sr <sup>106</sup> Ru <sup>137</sup> Cs Pu(α) <sup>(\$23</sup>	ND ND ND ND		ND~3 ND~0.4 ND ND	Bq/L mBq/L		t #	水 敷地外4地点	1回/3月	1回/3月	<sup>3</sup> H <sup>80</sup> Sr <sup>106</sup> Ru <sup>137</sup> Cs Pu(α ) <sup>®</sup> 3	ND ND ND ND		ND~3 ND~0.4 ND ND	Bq/L mBq/L	
表	土 敷地内1地点 敷地外3地点	1國/年	1圓/年	<sup>50</sup> Sr <sup>108</sup> Ru <sup>129</sup> I <sup>137</sup> Cs Pu(α ) <sup>33</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm			12~9.4 ND ND 7~37 0.23~0.91 0.09~0.33 ND	Bq/kg·乾	- 第2四半期報告済	表	± 敷地内1地点 ± 敷地外3地点	1日/年	1回/年	<sup>90</sup> Sr <sup>106</sup> Ru <sup>129</sup> I <sup>137</sup> Cs Pu(a ) <sup>923</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm			0.23~0.91 0.09~0.33 ND	Bq/kg·乾	-第2四半期報告済
湖底	土 敷地外1地点	1圓/年	1回/年	<sup>50</sup> Sr <sup>137</sup> Cs Pu(α ) <sup>2ξ3</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm			ND~0.8 4~13 0.73~1.3 0.29~0.46 ND	Bq/kg·乾	- 第3四半期報告済	湖底	土 敷地外1地点	1回/年	1回/年	<sup>90</sup> Sr <sup>137</sup> Cs Pu(α ) <sup>(23</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm			ND~0.8 4~13 0.73~1.3 0.29~0.46 ND	Bq/kg·乾	-第3四半期報告済
精	米 敷地外3地点	1回/年	1回/年	14C 105Ru Pu(α ) <sup>(\$3</sup>			0.23~0.26 ND ND	Bq/g·炭素 Bq/kg·生	·第3四半期報告済	精節	米 敷地外3地点	1圓/年	1回/年	14C 106Ru Pu(α ) <sup>(‡3</sup>			ND	Bq/g·炭素 Bq/kg·生	·第3四半期報告済
上植椒	菜 敷地外2地点	1回/年	1回/年	106 Ru Pu(α ) <sup>(§3</sup>			ND ND	Bq/kg·生	<ul><li>第2四半期報告済 対象:パレイショ(1地点)</li><li>第3四半期報告済 対象:ナガイモ(1地点)</li></ul>	上植物 根	菜 敷地外2地点	1個/年	1回/年	<sup>106</sup> Ru Pu(α ) <sup>(±3</sup>			ND ND	Bq/kg·生	<ul> <li>第2四半期報告済 対象:バレイショ(1地点)</li> <li>第3四半期報告済 対象:ナガイモ(1地点)</li> </ul>
菜	菜 敷地外1地点	1回/年	1回/年	<sup>105</sup> Ru Pu(α ) <sup>323</sup>			ND ND	Bq/kg·生	・第3四半期報告済 対象:ハクサイ	菜	菜 敷地外1地点	1個/年	1回/年	106Ru Pu(α ) <sup>(‡3</sup>			ND ND	Bq/kg·生	・第3四半期報告済 対象:ハクサイ
畜 産 物	乳 敷地外4地点	1回/3月	1回/3月	<sup>105</sup> Ru	ND		ND	Bq/L		物	乳 敷地外4地点	1回/3月	1回/3月	106Ru	ND		ND	Bq/L	
注2) 平成7年度かれただし、浮遊また、空間放示す。	値未満を示す。また。 中成22年度までに3 こん及び陸上植物の 財線(線量率及び積! 1238,340 Puの合計値を	関係した測定を Pu(α)、陸土の 算線量)は、平	i果の最小fi OPu(α), 241	iiから最大値を示す Am, <sup>244</sup> Cmlは、平fi	・。 214年度から平月	成22年度までに実	施した測定結果の最 標準偏差の3倍)を示	小値から最大値 し、( )内の数値	を示す。 は最小値から最大値を	主2) 平成7年度から ただし、浮遊じまた、空間放り 示す。	値未満を示す。また、 ・平成22年度までに実 ・ん及び陸上植物のP 対線(線量率及び積算 ・238,240 Puの合計値を・	(施した測定制 u(a)、陸土の 「線量)は、平	単の最小値	から最大値を示	t.		実施した測定結果の最小値 - (標準偏差の3倍)を示し、	値から最大値 , ( )内の数値	を示す。 直は最小値から最大値を

## 環境放射線管理報告書(平成30年度第1四半期) 正誤表

					訂正前	j							i	訂正	後			
測定対象		取点频器		测定数据	最小~最大	教対照	動幅 <sup>(3) (3) 2</sup> 単 位	備考	测定対象	探取			1 定対 象	測 定 最小~最大	比較対照	平常の変動幅 <sup>3(3)</sup> 最 小 ~ 最 大	単位	備考
空間放	敷地内9地点 率 敷地外3地点	連続	連続	モニタリング Y ポ ス 報 モニタリング ステーショ:	14~45	175 (9~	150) nGy/h	·1時間平均値を示す。	空間 放	敷地内9地点 敷地外3地点	连枝	連続	モニタリング Y ポ ス ト 報 モニタリング ステーション	14~45		17±12 (9~150) 21±13 (10~133)	nGy/h	- 1時間平均値を示す。
報報	最地内9地点 敷地外14地点	連 続	1回/3月	1		82 94± (71~		- 湖定値は、91日当たりに換算 した値を示す。 - 設置期間 敷地内: H30.3.27~H30.6.26 敷地外: H30.3.28~H30.6.27	村 算 級 5	敷地内9地点 敷地外14地点	連続	1回/3月	γ ##	84~108	82	94±28 (71~119)	µ Gy/91⊞	- 測定値は、91日当たりに換算 した値を示す。 - 設置期間 敷地内: H30.3.27~H30.6.26 敷地外: H30.3.28~H30.6.27
	敷地内9地点	連続	連続	全a 放射能 全β 放射能	5.5	8.	Bq/m²	-1時間平均値の当該期間の 最大値を示す。		敷地内9地点	連続	連続	全α 放射能 全β 放射能	5.5		8.0	Bq/m <sup>2</sup>	-1時間平均値の当該期間の 最大値を示す。
浮遊じ室	ん 敷地外3地点 敷地内9地点	連続	-	全α 放射和 全β 放射能 106 Ru		*~ *~ N	1.0 mBq/m <sup>2</sup>		浮遊じん	る 敷地外3地点 敷地内9地点		1回/通	全α 放射能 全β 放射能 104 Ru	*~0.21 *~0.80		*~0.26 *~1.0 ND	mBq/m <sup>2</sup>	
気 気 体 状 放射能源	敷地外3地点	連続連続		Pu(α ) <sup>383</sup>	ND ND	N N	mBq/m <sup>2</sup>	-1時間平均値を示す。	気 体 状 p 放 射 能 濃 p	敷地外3地点		1回/3月 連 続	Pu(α ) <sup>383</sup>	ND ND		ND ND	mBq/m <sup>2</sup> kBq/m <sup>2</sup>	-1時間平均値を示す。
3 9	素 敷地外3地点		1回/週	<sup>2</sup> H	ND ND	N N	D mBq/m²			散地外3地点	_	1回/通 1回/月	121 <sub>1</sub> 1 2 <sub>H</sub>	ND ND		ND ND	mBq/m <sup>2</sup> mBq/m <sup>2</sup>	
飲 料	水 敷地外4地点	1回/3月	1回/3月	<sup>2</sup> H <sup>90</sup> Sr <sup>106</sup> Ru <sup>137</sup> Cs Pu(a ) <sup>383</sup>	ND ND ND ND ND	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	o mBq/L		BX #4 2	K 敷地外4地点	1回/3月	1回/3月	<sup>2</sup> H <sup>80</sup> Sr <sup>106</sup> Ru <sup>127</sup> Cs Pu(α ) <sup>383</sup>	ND ND ND ND		ND ND ND ND	Bq/L mBq/L	
表 陸 +	土 敷地内1地点 敷地外3地点	1回/年	1回/年	<sup>50</sup> Sr <sup>106</sup> Ru <sup>123</sup> I		0.7^ N N 7~ 0.23^	-5.9 D D 26 Bq/kg·\$0 -0.98	: -第2四半期報告予定	表 :	± 敷地内1地点 量 敷地外3地点	1回/年	1回/年	<sup>90</sup> Sr <sup>106</sup> Ru <sup>129</sup> I <sup>123</sup> Ca Pu(α ) <sup>382</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm			0.7~5.9  ND  ND  7~26  0.23~0.98  0.09~0.38  ND	Bq/kg·₩	-第2四半期報告予定
湖底	土 敷地外1地点	1回/年	1回/年	<sup>90</sup> Sr <sup>137</sup> Ca Pu(a) <sup>382</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm		ND ND 0.73 0.29 N	~5 ~1.2 Bq/kg·散	: 第3四半期報告予定	湖底:	上敷地外1地点	1回/年	1回/年	<sup>90</sup> Sr <sup>127</sup> Cs Pu(α ) <sup>383</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm			ND ND~5 0.73~1.2 0.29~0.52 ND	Bq/kg·₩	-第3四半期報告予定
箱	米 敷地外3地点	1回/年	1回/年	14C 106Ru Pu(a ) <sup>382</sup>		0.23 °N	Bo/ke-9	-第3四半期報告予定	精力	K 敷地外3地点	1回/年	1回/年	<sup>14</sup> C <sup>104</sup> Ru Pu(α ) <sup>38,3</sup>			0.23~0.25 ND ND	Bq/g·炭素 Bq/kg·生	-第3四半期報告予定
上植物根	菜 敷地外2地点	1回/年	1回/年	106 Ru Pu(a ) <sup>(8)</sup>		N N	Bq/kg·生	- 第2四半期報告予定 対象: パレイショ(1地点) - 第3四半期報告予定 対象: ナガイモ(1地点)	植物根果	聚 敷地外2地点	1回/年	1回/年	104 Ru Pu(α ) <sup>38,3</sup>			ND ND	Bq/kg·生	<ul> <li>第2四半期報告予定 対象:バレイショ(1地点)</li> <li>第3四半期報告予定 対象:ナガイモ(1地点)</li> </ul>
革	菜 敷地外1地点	1回/年		<sup>106</sup> Ru Pu(α ) <sup>(8,2</sup>		N N	Bq/kg+⊈	・第3四半期報告予定 対象:ハクサイ	畜	数地外1地点		1回/年	<sup>104</sup> Ru Pu(α ) <sup>(8)</sup>			ND ND	Bq/kg·生	・第3四半期報告予定 対象:ハクサイ
注2) 平常の変動 ・空間放射線(線 の幅を示す。 ・空気(浮遊じんの から最大値の朝 の番太値)で設	幅は、次のとおり設) 量率および積算線員 の全α放射能および 『で設定した。また、 定した。 は、環境試料の種号	た、測定値が計 とした。(平成30 を)については、 全β放射能(影 数地内9地点の ほごとに平成20:	年度第1四 平成25年度 (地外3地点) 空気(浮遊し	自以下の場合検出 半期より適用) から平成29年度ま )、気体状β 放射器 こんの全α 放射能	連度 ヨウ素)について	3値±(標準偏差の3個 は、平成25年度から いては、平成25年度が	() に設定した。また、下 F成29年度までの5年間 か5平成29年度までの5	段の(・)に最小値から最大値 がにおける測定値の最小値 年間における測定値(1時間値	物 注1) ND:定量下限信 注2) 平常の変動幅に ・空間放射線(線量を の幅を示す。 ・空気(浮遊じんの含 から最大値の幅で の最大値)で設定!	は、次のとおり設定し 事および積算線量) ☆ 放射能および全 設定した。また、数 した。 、環境試料の種類ご	た。(平成30年 については、平 β 放射能(敷地 地内9地点の空 'とに平成20年!	誤差の3倍 接第1四半 成25年度か 3外3地点)、 気(浮遊じん	明より適用) ら平成29年度まで 気体状β 放射能; ωの全α 放射能お	での5年間におけ 濃度、ヨウ素)に Sよび全β 放射能	る平均値±(標 ついては、平成2 )については、平	5年度から平成29年月	度までの5年間に 9年度までの5年	の( )に最小値から最大値 おける測定値の意小値 間における測定値(1時間値

## 環境放射線管理報告書(平成30年度第2四半期) 正誤表

訂正前													訂正後										
測定対象	採取			測定	測 定 最小~最大	比較対照	平常の変動幅 <sup>(3),(3)</sup> 最 小 ~ 最 大	単位	債务			30	定対象 採 取 ;	取点頻度		測 定対 第	測定 最小~最大	比較対照	平常の変動幅 <sup>注1,22</sup> 最 小 ~ 最 大	単位	備考		
空間 放	敷地内9地点 串 敷地外3地点	連続	連続	モニタリンク Y ポ ス ii 根 モニタリンク ステーション	14~61		17±12 (9~150) 21±13 (10~133)	nGy/h	-1時間平均値を示す。			空間放	敷地内9地点 量 事 敷地外3地点	連続	連続	モニタリンク Y ポ ス ! 級 モニタリンク ステーション	14~61		17±12 (9~150) 21±13 (10~133)	nGy/h	- 1時間平均値を示す。		
村 旅 旅 旅	量 敷地内9地点 敷地外14地点	連続	1回/3月		85~106	82	94±28 (71~119)	μ Gy/91⊟	・測定値は、91日当たりに換算 した値を示す。 ・設置期間 敷地内: H30.6.26~H30.9.26 敷地外: H30.6.27~H30.9.27			線積	算線量 敷地内9地点 敷地外14地点	連続	1回/3月	γ 48	85~106	82	94±28 (71~119)	μ Gy/91日	- 測定値は、91日当たりに換算 した値を示す。 - 設置期間 敷地内:H30.6.26~H30.9.26 敷地外:H30.6.27~H30.9.27		
	敷地内9地点	連続	連続	全α 放射能 全β 放射能	4.4		8.0	Bq/m <sup>3</sup>	-1時間平均値の当該期間の 最大値を示す。				敷地内9地点	連続	連続	全α 放射能 全β 放射能	4.4 4.9		8.0	Bq/m <sup>3</sup>	<ul> <li>・1時間平均値の当該期間の 最大値を示す。</li> </ul>		
浮遊 じ室	ん 敷地外3地点 動地内9地点	連続	1回/週	全α 放射能 全β 放射能	ND ND		* ~0.26 * ~1.0 ND	mBq/m <sup>2</sup>				空	遊 じ ん 敷地外3地点	連続	1回/週	全α 放射能 全β 放射能	*~0.11 *~0.45		*~0.26 *~1.0 ND	mBq/m³			
気気体状	敷地外3地点	連続	1回/3月	Pu(a ) <sup>(2)</sup>	ND		ND	mBq/m <sup>3</sup>	100 BB W 44 7 4			気気	敷地内9地点 敷地外3地点	連続	1回/3月	Pu(a ) <sup>(8)</sup>	ND	2	ND	mBq/m³			
放射能温	度 敷地外3地点 素 敷地外3地点	連続連続	連続1回/週		ND ND		ND ND	kBq/m <sup>3</sup> mBq/m <sup>3</sup>	-1時間平均値を示す。			3	体 状 β 数地外3地点 ウ 素 数地外3地点	連続連続	連続1回/週	131 <sub>I</sub>	ND ND	$\leq$	ND ND	kBq/m <sup>3</sup> mBq/m <sup>3</sup>	-1時間平均値を示す。		
大気中間	2 分 敷地外3地点	連続	1回/月	³H ³H so <sub>Sr</sub>	ND ND ND		ND ND ND	mBq/m <sup>3</sup> Bq/L				大	気 中 湿 分 敷地外3地点	連続	1回/月	<sup>2</sup> н <sup>3</sup> н <sup>20</sup> Sr	ND ND	=	ND ND	mBq/m³ Bq/L			
飲料	水 敷地外4地点	1回/3月	1回/3月	<sup>106</sup> Ru <sup>127</sup> Cs	ND ND		ND ND	mBq/L				飲	料 水 敷地外4地点	1回/3月	1回/3月	<sup>106</sup> Ru <sup>137</sup> Cs	ND ND	$\geq$	ND ND	mBq/L			
表 陸	數地内1地点 數地外3地点	1回/年	1圓/年	Pu(a ) <sup>33</sup> <sup>90</sup> Sr <sup>100</sup> Ru <sup>129</sup> I <sup>127</sup> Cs  Pu(a ) <sup>33</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm	ND 0.8~3.2 ND ND 8~22 0.23~0.79 0.10~0.32 ND	3.4 ND ND 8 0.28 0.11	ND 0.7~5.9  ND ND 7~26 0.23~0.98 0.09~0.38  ND	Bq/kg·乾				表	主 敷地内1地点 主 敷地外3地点	1回/年	1回/年	Pu(a ) <sup>83</sup> <sup>90</sup> Sr <sup>100</sup> Ru <sup>123</sup> I <sup>137</sup> Cs  Pu(a ) <sup>83</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm	ND 0.8~3.2 ND ND 8~22 0.23~0.79 0.10~0.32 ND	3.4 ND ND 8 0.28 0.11	ND 0.7~5.9 ND ND 7~26 0.23~0.98 0.09~0.38 ND	Bq/kg·乾			
湖底	土 敷地外1地点	1回/年	1圓/年	<sup>90</sup> Sr <sup>137</sup> Cs Pu(α ) <sup>93</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm			ND ND~5 0.73~1.2 0.29~0.52 ND	Bq/kg·乾	-第3四半期報告予定			湖	底 土 敷地外1地点	1回/年	1回/年	<sup>90</sup> Sr <sup>137</sup> Cs Pu(α ) <sup>323</sup> <sup>241</sup> Am <sup>244</sup> Cm			ND ND~5 0.73~1.2 0.29~0.52 ND	Bq/kg·乾	-第3四半期報告予定		
##	米 敷地外3地点	1回/年	1回/年	<sup>14</sup> C <sup>106</sup> Ru Pu(a ) <sup>383</sup>			0.23~0.25 ND ND	Bq/g·炭素 Bq/kg·生	·第3四半期報告予定			精	米 敷地外3地点	1回/年	1回/年	<sup>14</sup> C <sup>106</sup> Ru Pu(a ) <sup>(83</sup>		=	0.23~0.25 ND ND	Bq/g·炭素 Bq/kg·生	-第3四半期報告予定		
上植物	菜 敷地外2地点	1回/年	1回/年	106Ru Pu(a ) <sup>(§3</sup>	ND ND		ND ND	Bq/kg·生	<ul><li>・今期対象:パレイショ(1地点)</li><li>・第3四半期報告予定 対象:ナガイモ(1地点)</li></ul>			上 植物	菜 敷地外2地点	1回/年	1回/年	106Ru Pu(a ) <sup>183</sup>	ND ND		ND ND	Bq/kg·生	・今期対象:パレイショ(1地点) ・第3四半期報告予定 対象:ナガイモ(1地点)		
*	菜 敷地外1地点	1回/年	1回/年	106Ru Pu(a ) <sup>(83</sup>			ND ND	Bq/kg·生	<ul><li>第3四半期報告予定 対象:ハクサイ</li></ul>			莱	菜 敷地外1地点	1回/年	1回/年	106Ru Pu(a ) <sup>(§3</sup>			ND ND	Bq/kg·生	・第3四半期報告予定 対象:ハクサイ		
畜 产 物	乳 敷地外4地点	1回/3月	1回/3月	106 <sub>Ru</sub>	ND		ND	Bq/L				畜 産 物	乳 敷地外4地点	1回/3月	1回/3月	<sup>106</sup> Ru	ND	/	ND	Bq/L			
注2) 平常の変動 ・空間放射線(網 の幅を示す。 ・空気(浮遊じん から最大値の時 の最大値の形 ・その他について	の全α 放射能および± 順で設定した。また、乗	した。(平成30 )については、3 全β 放射能(数 效地内9地点の) ごとに平成20年	年度第1四半 平成25年度が 地外3地点) 空気(浮遊じ	半期より適用) から平成29年度ま 、気体状β 放射能 こんの全α 放射能お	での5年間におけ 濃度、ヨウ素)に Sよび全β 放射能	ける平均値±(標準 ついては、平成20 8)については、平	5年度から平成29年度 成25年度から平成29	までの5年間に 年度までの5年間	D()に最小値から最大値 おける測定値の最小値 向における測定値(1時間値			注2) 平1 ・空間線 ・空気( かの最) ・その最)	: 定量下限値未満を示す。また、 全の変影瞬は、次のとおり設定し 対域(緩量率および精算線量)( デオンルの全α 放射能および全 大値の棚で設定した。また、数 (畑)で設定した。 については、環境試料の程度ご (α): 228 Pu& 228 249 Puの合計値を・ (3): 228 Pu& 228 249 Puの合計値を・	た。(平成305 こついては、円 β 放射能(数: é内9地点の3 とに平成20年	年度第1四半 4成25年度が 他外3地点) 2気(浮遊じ	<ul><li>期より適用) から平成29年度ま 、気体状β 放射能 んの全α 放射能お</li></ul>	での5年間における 濃度、ヨウ素)につ! よび全β 放射能)!	平均値±(標 いでは、平成: についでは、4	5年度から平成29年月 成25年度から平成25	度までの5年間に 年度までの5年	おける測定値の最小値		